



シルバーありだ川

公益社団法人
有田川町シルバー人材センター

〒643-0801
和歌山県有田郡有田川町徳田14番地5
電話 0737-52-4567
FAX 0737-52-4457
URL <http://webc.sjc.ne.jp/aridagawa/>
Mail aridagawa@sjc.ne.jp

祈りをこめて

写真提供：笹本教導 氏



時代に即した事業展開をめざして



理事長 笹本 教導

会員の皆様には平素ご協力、ご支援を頂き、ありがとうございます。

昨年度は、世界的に猛威を震い、今だ終息の見えない新型コロナウイルス感染症が、当シルバー人材センター事業にも、一部業種で影響があり残念ながら事業目標を達成出来ませんでした。

しかしながら、会員皆様のご理解とご協力のお蔭で、まずまずの業績をあげる事が出来ました。厚く御礼申し上げます。

又、会員数に於いても、高齢化の進行に伴い減少傾向が続いています。会員皆様に更に友人・知人等、新規会員をご紹介頂ければ幸いです。

我々役員も、会員数五三五名、粗入会率5%以上を目指して努めてまいります。

なお、有田川町の基幹産業である農業分野の従事者不足の現状を踏まえた人材確保のため剪定、草刈り等の技能講習会を開催し地域の要望に応え、地域の発展に寄与できる事業展開に取り組んで行きたいと思っております。

今後もシルバー人材センターを取り巻く環境は益々厳しくなると思いますが、時代に即した新しい取り組みを模索しながら、関係機関と連携を取りながら進めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

終わりに、会員皆様方のご健康、ご多幸を祈念しご挨拶いたします。

技能・安全・適正就業委員会からのお知らせ

有田川町シルバー人材センターの安全・適正就業基本目標

「傷害事故ゼロ」「賠償事故ゼロ」に努めましょう

令和 3 年 3 月末時点における事故件数は 3 件です。1 件は電動バリカンを使った剪定作業中に発生、もう 1 件はみかん畑の除草作業中に発生し、残りの 1 件はプラスチックごみの選別作業開始前に発生しました。いずれも安全確認不足によるものと考えられます。安全確認は「危険予知」です。『〇〇かもしれない』を念頭に取り組んでいただきますようお願いいたします。

特に草刈り・剪定・伐採作業に機器類を使用する場合は、適正機器を使用し作業に適した服装・保護具類を着用し、安全最優先を心掛けてください。併せて規則正しい生活を心掛け、体調管理に努めてください。

また、高齢者による交通事故のニュース等が数多く報道されており、会員の皆さんには日常生活における安全運転はもとより、就業における現場への往復についても、安全運転に努めてください。

★事故件数

年 度	会員数	事故件数	保険種別		備 考
			傷害	賠償	
平成 30 年	455	8	5	3	入院 2 名・通院 1 名
令和元年度	481	5	4	2	入院 1 名・通院 2 名
令和 2 年度	444	3	3	0	入院 1 名・通院 2 名

★令和2年度技能講習会の実績

講習会名	実施期間	日 数	受講人員	内 容
生活支援サービス従事者研修会	11月16日(月)	1日間	9名	基本的なルールについて
柑橘剪定、刈払機講習会	1月26日(火)～27日(水)	2日間	12名	みかん剪定・刈払機取扱い
植木剪定講習会	1月19日(火)～21日(木)	3日間	14名	松など基本的な剪定



生活支援



植木剪定



柑橘剪定



刈払機

★安全パトロール

実施場所	実施日	作業内容	指導事項等
(株)ユーラスエナジー	10月1日(木)	草刈り	現場は平坦地で特に問題なし
上湯川地内	10月26日(月)	草刈り	看板の設置、安全作業に注意



上湯川地内



上湯川地内



上湯川地内

1. 会員の推移 (令和 3 年 3 月末現在)

(単位: 人・%)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
男 性	245	260	266	280	269
女 性	179	191	189	201	175
合 計	424	451	455	481	444
粗入会率	4.1	4.4	4.5	4.7	4.4

※ 会員皆様のご協力により 41 人の新規入会があったものの、加齢・病気で退会される方が非常に多く、昨年度の会員数を下回ることとなりました。今年度は、一昨年度の会員数を上回れるよう会員皆様方のご協力をお願い申し上げます。

2. 受託事業実績

(単位: 件・千円・%・人)

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
件 数	1,548	1,533	1,648	1,685	1,528	
金 額	75,950	72,543	79,655	82,241	77,992	
公 共	金 額	24,117	25,816	24,275	25,504	25,202
	比 率	31.7	35.6	30.5	31.0	32.3
民 間	金 額	51,833	46,727	55,380	56,737	52,790
	比 率	68.3	64.4	69.5	69.0	67.7
就業実人員	279	293	291	256	249	
就 業 率	65.8	65.0	64.0	53.2	56.1	

※ 昨年度は 80,000 千円台の実績まで回復していた受託事業であります。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、70,000 千円台の実績となりました。

3. 派遣事業実績

(単位: 件・千円・%・人)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
契約事業所	10	11	15	15	15
契約金額	7,883	9,887	12,266	14,926	15,377
就業延人日	1,991	2,466	3,270	3,924	3,929

※ 派遣事業は、契約額 17,100 千円を目標に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、残念ながら未達成となりました。

新型コロナウイルスの感染予防対策

- ・ 避けよう! 「密接」、「密閉」、「密集」
- ・ 手洗い
- ・ マスクがない場合は、ガーゼマスク・タオルなどで代用

家事支援委員会からお知らせ

老後の生活を支える基盤としての介護保険制度が社会のなかに定着してきたといえます。しかし、急激な少子高齢化や核家族化の進展などに伴い、高齢者のひとり暮らしや高齢者夫婦だけの世帯が増加の一途をたどっています。

高齢者の心身の状態は、人それぞれまちまちで、日常生活を営むのに支障があり生活支援を要する方、一方地域住民の高齢化により、元気な高齢者への期待が一段と高まっている中、地域を支える側に立って活動されている地域の方々を始めシルバー会員の方も多く見受けられます。

現在シルバー人材センターでは、町から委託を受けて介護予防・日常生活支援総合事業を、また、シルバー人材センター独自で家事支援事業を行っています。

令和2年度の事業実績は、介護予防・日常生活支援総合事業で延べ利用者数は110人(訪問回数 457回)、家事支援事業では延べ利用者数 9人(訪問回数 233回)となっており、その業務内容は掃除・調理・買い物などです。

住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしたいと望んでいるのは高齢者だけでなく誰もが地域の支えあいの中で暮らせる地域社会の実現を望んでいます。

地域社会の支え手として会員各位の一層のご理解とご協力をお願い致します。



生活支援従事者研修会

就業開拓委員会からお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響をシルバー事業も受けています。

派遣事業、受託事業の実績は前年に比べてやや低下しています。それでも会員の皆さんがそれぞれの就業現場でよく頑張っておられるおかげで、多くの事業主さんから変わらず発注していただき、影響が最小限にとどめられています。大変ありがたいことです。

この1年は地域イベントが中止となり、チラシ配布等を通してシルバー活動の周知や就業先の開拓はできませんでしたが、シルバーの理事と職員による「就業拡大キャンペーン」は力を入れて実施しました。現在発注していただいている現場を手分けして訪問し、お礼を申し上げ、ご意見を伺いました。又、今後発注していただけないような現場も合わせて訪問し、お願いしてきました。

例えばみかんの枝剪定、摘果、収穫、選果などの繁忙期は発注があっても、シルバーも人材不足でその発注に応じられないことがあります。せつかくの発注に応じられるように会員さんを増やすことや、会員さんに様々な技術を身につけてもらえるよう、講習会を開くことも大切な業務です。今年度も刈払機講習や枝剪定講習を行いました。

今後も会員さんの就業に会員さんと共に頑張っていきたいと考えています。



八朔取り



刃物研ぎ



柚子の皮むき

学童委員会だより

シルバー人材センターが運営する学童保育は、「かなや」(農村センター内)と「つばさ」(吉原保育所隣)の2か所があります。

令和2年度の児童数は「かなや」が28名、「つばさ」が23名です。

下校時からの数時間、保護者に代わり児童を見守ります。

夏休みや冬休みといった長期間も児童を預かります。

また、春の遠足やクリスマス会など、季節の節目・節目には催しが行われることも子ども達にとっては、楽しみのひとつとなっています。

児童の学年は、一年生から六年生までですので、学童教室内や催しの折には、上級生ともなると下級生の面倒もみてくれています。ただ、今年度は、春ごろからのコロナ感染の影響により、楽しみとしていた催しが全く開かれず、子ども達には残念な一年でありました。

ひとつの学童に3名の会員が支援員として携わっており、17名の会員が週に2~3日程度の頻度で見守ります。

会員にとっては「孫」の様な子ども達一人ひとりが伸び伸びと放課後を過ごし、仲間意識や協調性などといった感性が育まれる一助になればと、これからも学童運営に取り組んでまいりたいと考えております。



総務委員会活動について

総務委員会では、会員の皆さんが「安全で安心して就労」を基本に運営に努めています。

さて、新型コロナウイルス感染症は早や1年を経過しましたが、今日においても私達を取り巻く生活環境に大きな影響を及ぼしています。

令和2年度の事業計画については、数値目標は残念ながら達成することが出来ませんでした。やはり、新型コロナウイルスの影響が大きかったと思われます。

また会員の拡大運動についても高齢化等による退会者も多く、目標の人数には及びませんでした。3年度も会員皆様のご協力を得ながら、目標達成に向けて役職員一丸となって取り組みます。

事故発生件数については、前年度より減少傾向にあり、今後も発生件数ゼロを目指して安全・適正就業に努めます。

令和3年度も厳しい情勢が続くと思われませんが、会員の皆さんが「安全で安心して就労」できるように他の委員会とも連携を図りながら事業計画の達成に向け努力します。

総務委員会では、シルバー人材センターの健全な運営に活かすための皆様からの幅広いご意見をお待ちしています。

昔



1



5



2



7



8



3



9



4



6

よく見比べて
面影を探して
当ててみよう!

「昔の私」当てクイズ

令和版!

★当シルバー人材センターの会員さん
9人に登場してもらいました。

★その9人の“今”(A-I)と
“昔”(左ページ1~9)

を当ててください。

(正解は12ページに)

今



A

金屋地区 前陽子さん

兼業農家の次女として生まれ育ち、
嫁いで早やシルバー世代。まだまだ
元氣と見栄を張り、ばあばとよばれ
老年を実感。
食べて笑って人生前向きに楽しもう。



B

清水地区 新谷 信子さん

小さい時の私は気が強く負けず嫌いで
した。遠くに嫁いできた今は、少し丸い
性格になりました。学童保育で、先輩の
皆さんと楽しくやっています。



C

吉備地区 浜田文男さん

幼いころ住んでいた家の裏が
有田川でしたので、河原で
よく遊んでいました。
今は、早朝ウォーキングと
家庭菜園で健康管理しています。



D

金屋地区 東敏雄さん

約60年前の写真です。
生家の棟上げの時の写真ですが、
高い所が全く苦手な自分が、
よくこんな棟の上だと思います。



E

吉備地区 宮本太一さん

4年前より家内の実家のある有田川町
に引っ越してきました。今は学童保育で
唯一人の男性支援員として働いています。
男性の皆さん一緒に学童保育しませんか。



F

吉備地区 前田郁子さん
保育園の時に伊勢湾
台風が来て、保育所が
つぶれて怖かったです。
今はコロナのせいで、
一年以上孫の所と行き
来ができず寂しいです。



G

清水地区 前久保眞次さん

小さい頃はみんなの集まる
場所へ行くのが大好きでした。
今では、すっかり白髪が目立っ
ようになりました。



H

金屋地区 佐々木勝さん

昭和35年頃、母に実家で撮って
もらったものです。
四年前に定年退職し、今は柑橘栽培に
精を出しています。



I

吉備地区 玉木善輝さん

小さい頃からやんちゃで、
親は手を焼いていました。
今もやんちゃで通しています。
お酒の大好きなおじんです。

会員の広場 就業体験記等

人生思うように… 吉備地区 嶋崎 篤生



約50年前(昭和46年頃)に初めて海外旅行に行って日本との文化の違いに驚き、その時から外国(主にアジア)に大変興味を持つようになりました。

それ以来、年に1回は海外旅行をしようと思い、積立貯金をはじめ、貯金が貯まると旅行に出かけました。

私は今年で73才になりますが、70才までは海外旅行をして、71才から国内旅行に夫婦で回ろうと考えていたのですが、71才で病気になり1年間病氣療養に専念し完治いたしました。

これから夫婦旅行に行けると思っていると、今度は新型コロナウイルスのために、自粛生活を強いられています。人生は計画どおり行きませんが、今は国内の景勝地や温泉等をパンフレット、パソコンで見て早く出かけて行ける日が来ることを楽しみに毎日過ごしています。



これからは楽しみ 清水地区 林 潤二

勤務していた老健施設を退職して3年、山・畑仕事・ガーデニングとやりたい事が一杯で毎日楽しんでいましたが、さすがに3年も過ぎると少し飽きてきました。

何か他にないかなと思っていたところ、郵便受けにシルバー人材センターのチラシがありました。

早速電話したところ大歓迎で入会させていただき、昨年の10月から草刈作業を始めています。かつては健康優良児の私、でも寄る年波には勝てず最近はおちこちに不具合が出て来ましたが、今後は健康に注意し無理せず、いろんな作業に挑戦して知らない人とも出会って、自分の知らない事をたくさん吸収出来たらと楽しみにしています。



触れ合いを大切に 吉備地区 有本 康子

私は退職してもう少し仕事をしたいと思い職安へ行きました。望む仕事もなくシルバーへ行きました。すぐにスーパーを紹介して下さいました。

スーパーでは同年輩の方や若い人の触れ合いもあり、楽しいこともありますがそれなりに苦勞もあります。他にシルバーの方々や清掃の仕事もしています。待ち時間の時や仕事の終わった後で、世間話をしたり雑談するのが楽しいです。

60代の時は山椒取り、草取りと行きました。既に今は70代です。どれも短時間で、能力的にも無理なくこなせたと思っています。健康の証しにも出来る限り頑張りたいと思います。



大好きな家族 金屋地区 谷畑 明美

登録だけでもお誘いがあり入会させて頂き、もうすぐ2年になります。我が家は定年のない農家で微力ながら、私も現役ですのでまだ一度も仕事の依頼をお受けしたことがありません。(登録だけですみません) 私の楽しみは、それぞれに独立した子供たちが孫を連れて、クリスマスやお正月は勿論ですが家族の誕生日をお祝いするために集まってきてくれることです。

義父を筆頭に四世代総勢15人の誕生日会は、二月を除いて毎月とても華やかな食事会になります。

準備や後かたづけは大変ですが、家族みんなが仲良く和気あいあいと過ごす時は、私にとって何よりも大切に幸せな時間です。

これからも元気に孫達を迎えられる様に、健康に注意して仕事に励みたいと思います。



山に魅せられて 山本百代 (金屋地区)

今から26年前に友人から「四国の石鎚山に行くんやけれど一緒にいかんけ？」とさそわれて、山の知識のないまま一ツ返事で参加することになりました。

食料や荷物が入ったリュックは重く初登山の私は必死にメンバーについて登ったのを今も覚えています。この山は昔から信仰の山として親しまれ今も山中のいたる所に行場が残っています。山頂で初めてのテント泊も経験しました。

田舎で育った私ですが、こんなに星が大きく輝いている夜空を見たのは初めてで、忘れられない経験でした。どの山にもこみひとつ落ちていません。みんながルールを守り自然を大切にしています。

これが私の山ガールになった理由で、仕事の合間に登山するのが楽しみであり、私の生きがいとなりました。家族と行った燕岳、白馬岳や御嶽山、友人とは剣岳、大雪山、利尻岳、北岳、槍ヶ岳、八ヶ岳など色々な山々に登り、色鮮やかな高山植物や雷鳥、リスなどに迎えられ、下界では味わうことができない感動を体験しました。

今は新型コロナウイルスのため人々の行動に制限があり思うように登山できない状態ですが、一日も早い終息を願いつつ、これからも健康を維持し、まだ出合っていない山々にチャレンジしていきたいと思っています。

二人三脚 永田康子 (金屋地区)
退職後、色々な習い事に挑戦しましたが、今も続けているのは、友達の影響で始めたガーデニングと俳句です。梅、水仙、桜等花の便りが届くと友と吟行を兼ね出かけるのも楽しみの一つです。シルバーでは学童支援員として先輩の方々にお世話になっています。主人の趣味は盆栽で共通点も多く、これからは二人で充実した楽しい日々を過ごしたいと思っています。



ギターと出合っ 門田 健 (吉備地区)
シルバーの紹介で、東急ゴルフ場で整地の仕事を4年程させて頂いています。四季折々を感じながら出来るこの仕事は、自分にあっていると思います。又、仕事以外で友達にギター弾き語りの店に連れて行ってもらい、自分でも弾き語りをしてみたいと思います。思い、5年程で人前でも弾けるようになりました。弾き語りをしてると青春時代が蘇ってきて心と体が元気になります。今は、コロナで人前で弾くことできませんが、終息したら弾けるのを楽しみに練習しています。ギターで指を動かしていると老化防止にもなるのかと思います。ギターに挑戦し思ったことは、年だとは思わずチャレンジすることがとても良かったと思えました。生きがいにもなっているので、皆様も色々な事にチャレンジしてみてください。



人生楽しみたい 前嶋 正人 (清水地区)

2年前にデイサービス送迎車の運転を依頼されました。それがシルバー会員としての始まりです。

利用者さんに安心してもらえるよう優しい運転を心掛けました。今年3月以降、他から仕事の依頼があり、送迎車の運転は暫くお休みしていますが、利用者さんからありがたいとの声掛けをいただき、やりがいを感じました。

これからもシルバー会員として少しでも社会貢献できればと思っています。

また大好きなバイクで県外ツーリングにチャレンジしたいと思っています。

人生まだまだ、これからも仕事に興味を楽しんでまいります。



シルバー同好会だより



平成 23 年度よりスタートした「シルバー同好会」は、早や 11 年目を迎えました。趣味を通じて会員相互の親睦を図りながら、健康と生きがいと仲間づくりを目的として活動を行っています。

同好会には、グラウンドゴルフ・ゴルフ・手芸・カラオケ・野菜づくりの 5 部がありますが、最近「写真部」発足のために関係者が奮闘されています。

今年度の活動状況は、新型コロナウイルスの関係で各部、活動を自粛しましたが、手芸部は 1 回の講習参加人員が 5~6 名程度の少人数であり、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて活動しました。趣味を通じて交流の輪を広げませんか。入部をお待ちしています。

2020 年度活動実績

部	部員数	活 動 状 況	参加人数
手 芸 部	18名	毎月2回(第2・4火曜)シルバー会議室	延べ120人

(参考) 平成 23 年度スタートから令和 2 年度までの各部の活動実績は、延べ 2,075 人の参加となっています。

“趣味を生かして楽しみませんか”

野菜づくり部



ふれあい農園(役場管轄、有料)を借りて野菜づくりに励む部員たちを紹介します。



手芸部

現在、編み物教室では、とてもわかりやすくどんな編み方でも教えてもらえます。長裕先生と 8 名の生徒で月 1 回「第 1 火曜日(変わることもあります)の午後 1 時から 4 時まで」シルバー人材センター事務所隣の部屋で教えてもらっています。教室では一人一人自分の好きな物を編んでいて、時には談笑に話が弾んでマスクの下から大声で笑ったりと、とても楽しい教室です。

また次回までにどれだけ編みあげているか、それぞれ皆さんの出来上がりを見せてもらえる楽しみがあります。興味のある方は是非見学にお越しください。お待ちしております。



各部で 入部をお待ちしています! 窓口: シルバー事務所 (52-4567)

★ 昭和 24 年 丑年うまれの会員さん紹介 ★

シルバーと共に 12 年! 金屋地区 林 正信



私、子年に少し乗り遅れ丑年(昭和 24 年 1 月 6 日)の 72 才です。シルバー人材センターに入会して早や十二年余りになります。

入会当初から果樹園等の除草及び、その周辺の雑木伐採作業等を主に、農業支援に従事してきました。当初は園地等の除草作業が主でしたが、近年特に中山間における過疎化、農業就業者の高齢化が進み廃園農地が増加する中、センターへの依頼内容も空き家になった家屋周辺および廃園地の除草作業が大部分を占めるようになりつつあります。

また、私自身も年齢とともに体力の衰えを感じる今日この頃ですが、健康管理に気を付けながら、これからも依頼された作業に従事して行きたいと思っています。

昨年末の新型コロナウイルス感染症の拡大によって、計画していた旅行を直前でキャンセルする等、外出を極力控える等、非常に窮屈な日々であります。コロナ禍が終焉し、平穏な日常生活に戻った時は旅行などしてみたいと思っています。

人生これから 清水地区 前島 早栄子



今年 72 歳の年女! 元気に暮らしています。シルバー人材センターにお世話になって 2 年になります。仕事は「ゆずの加工」で、雇い主さんから「助かるわ、ありがとう」の声かけを頂いたり、職場の皆さんと楽しくお話をしたり、やりがいを感じています。

現在、コロナ禍で大変ですが、これからも体調管理に気を付けながら、シルバーからのお仕事や、今まで携わってきたインゲンや、山ぶきなどの農作物の出荷、そして大河ドラマなどのテレビ鑑賞を楽しみながら、元気に過ごして行きたいと思っています。

広報誌 第 15 号発刊に寄せて 広報委員(金屋地区) 向林 義郎

読み応えのある、楽しく読んでいただける広報誌づくりに、広報委員の一員として精進して来ました。

省みれば平成 18 年 4 月センター発足後、創刊号は翌年 5 月に発刊されました。

委員は旧三町出身の素人ばかり 4 名で、発刊にあたり内容については、試行錯誤しながらレイアウト構想に沿って肉づけしていきました。

皆様から多数の記事を提供して下さったおかげで無事発刊の運びとなりました。

当時は、原稿執筆者の氏名公表に抵抗があるという意見もありイニシャル形式でした。

現在は表紙、裏面以外は二色刷りですが、全カラー刷りの創刊号を思い起こすと『感慨一入』であります。

少しでもより多くの情報をシルバー会員のご協力を得て、お伝えしたいと微力ながら頑張っております。

広報誌作りの柱は会員一人一人の投稿へのご協力なくして成り立ちません。原稿依頼させて頂いた時はご協力の程お願い致します。



ボランティア活動、イベントについて報告

令和 2 年度のボランティア活動及びイベントにおけるチラシ配布等啓発活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、令和 3 年 2 月 6 日(土)に「クリーン有田川運動」のみ実施となり、シルバー人材からも参加させていただきました。



事務局だより

就業会員を募集しています。

- 草刈り作業ができる方
 - 植木の剪定ができる方
- 朝の清掃業務ができる方
- 家事支援ができる方
(掃除・買い物・調理・葉の受け取り等)

興味のある方は事務所まで
ご連絡ください。

52-4567



「こんな仕事がないか?」「こんな仕事なら出来るよ!」
会員皆様の希望をお聞かせ下さい!

事務局では会員の皆様に就業の提案をさせて頂いていますが、皆様の就業希望と一致する事が少なく、多くが就業に結びついていないのが現状であります。

そこで、会員の皆様から希望する仕事の要望をお聞かせいただきたいと思っていますので、ご連絡よろしくお願いたします。

新規入会希望の方を紹介して下さい。

令和3年度は、 会員数500名以上を目指します!

ご家族、ご近所、お友達等、お知り合いの方で
シルバー人材センターに興味をお持ちの方がおら
れましたら、是非、ご紹介下さい。



◆ 編集後記 ◆

第15号“シルバーありだ川”発行につきましては、皆様のご協力有難うございました。特に、掲載記事の原稿を提供して頂いた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

今回は昨年より引き続いていますコロナウイルスの感染防止もあり、同好会が思うように活動出来なかったことが残念に思われます。

今後とも充実した広報誌の作成に頑張りますので、これからも引き続きよろしくお願い申し上げます。

広報委員会